

島の生活をささえてきたアダン

アダンは、潮風に強く海岸線の防風・防潮林として人々の暮らしを守る役割を担ってきました。また、昔から根元に近い幹をたたいてロープにしたり、葉を編んでかごや帽子にするなど、生活を支える木として大切にされてきました。

初夏から秋にかけて、パイナップルのようなオレンジ色の実が熟し、ヤドカリ、ヤシガニ、カナブンなどの格好の餌となるため、夜になるとアダンの周辺はにぎやかになります。方言名：アラギ